

令和2年度 特色ある区づくり予算

秋葉区自治協議会委員提出アイデアに対する検討

	事業名	委員名	所管課
①	秋葉山麓清水再生プロジェクト	小林 俊介	建設課
②	文教ロード やさしい道作り	阿部 光子	建設課
③	信濃バレー親水レクリエーション広場の バーベキュー広場にトイレ設置	伊藤 治好	建設課
④	能代川左岸側道の橋の名前の掲示工事	伊藤 治好	建設課
⑤	Akihaチャレンジ！起業家育成事業	金子 洋二	産業振興課
⑥	誰にとってもやさしい町づくり	伊藤 直	建設課
⑦	遊歩道の整備と情報発信	伊藤 直	建設課
⑧	秋葉キャンプ場再整備と管理・利用	伊藤 直	建設課
⑨	秋葉区の文化遺産案内板設置	島倉 美代子	地域総務課

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

事業名	① 秋葉山麓清水再生プロジェクト
提案委員名	小林 俊介 委員
所管課	建設課
検討結果	<p>秋葉山周辺の清水は浅い地層から出ている可能性が高いため、いきなりボーリング等による水脈調査を行わず、まずは住民からの聞き取りなどにより、地上にしみだしている場所が敷地内にあるかなど、地下水が多く流れていると思われる箇所を特定することから始めたいと小林委員より再提案があった。</p> <p>このことから、自治協議会提案事業などで進めてはどうかと提案をした。</p>
委員との折衝状況	<p>(小林委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none">・今後は自治協議会提案事業として、進めていきたい。・田家、秋葉の各町内会に水脈、湧水等の情報に関するアンケートを実施したい。・水脈調査で清水再生の可能性を探りたい。

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

事業名	② 文教ロード やさしい道作り
提案委員名	阿部 光子 委員
所管課	建設課
検討結果	<p>・道路に凹凸が多い⇒ 車両の通行及び歩行者の通行に支障がある道路陥没、舗装剥離などは随時修繕工事を行っていきます。また、路面全体の補修についても順次、道路維持の予算で舗装を直していきます。</p> <p>・歩道の表示がない箇所がある⇒ 該当する道路の一部はJR用地となっており、JRとの協議が必要になりますが歩車道の区画線の引き直しなどで対応していきたいと考えています。それ以外の箇所の安全対策についても検討を進めていきます。</p> <p>・景観を考え、除草できないでいる所に植栽を⇒ 既存の緑花推進事業による補助制度を活用し、地域の方や第一中学校から植栽する花の管理や草取りなどに協力をしていただけるか協議をしていきます。</p>
委員との折衝状況	<p>(阿部委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JRとの協議を進めて安全対策を図ってほしい。 ・維持管理として、直ぐにできることは取り組んでほしい。 ・音楽文化会館を利用する方から、除草していない箇所があると指摘を受けた。 ・プランターを設置して、第1中学校の生徒から管理の協力をお願いできないか。

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

事業名	③ 信濃バレー親水レクリエーション広場のバーベキュー広場にトイレ設置
提案委員名	伊藤 治好 委員
所管課	建設課
検討結果	<p>信濃バレー親水レクリエーション広場は指定管理制度による管理運営をしており、バーベキュー広場からトイレが遠く不便であるという状況は指定管理者も含め、認識をしています。</p> <p>トイレを設置するにあたり、管理事務所から離れた場所にあることから日常の清掃等の管理に要する人員、信濃川増水時の撤去対応などの課題があります。</p> <p>令和2年度から5年間、新たに指定管理者を選定し管理運営を行ないます。指定管理者と改善に向け協議を進めていきたいと考えております。</p>
委員との折衝状況	<p>(伊藤治好委員からの意見)</p> <p>利用者も不便を感じおり、改善に向けて進めてほしい。</p>

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

事業名	④ 能代川左岸側道の橋の名前の掲示工事
提案委員名	伊藤 治好 委員
所管課	建設課
検討結果	<p>・橋への掲示方法で検討する必要があります。</p> <p>①看板(プレート等)を取り付ける場合は主要な構造物にボルト等を取り付けることができるのか詳細な調査が必要になります。</p> <p>②構造物に直接、文字を描くことは可能ですが、字体、色、材料等の検討が必要になります。</p> <p>③地名、橋梁名、路線名など表示内容を検討する必要があります。</p> <p>設置する費用と見込まれる効果の検討や、表示するデザインを地域から募集することができるかなど、これらの課題を整理し、実施の可否について検討していきます。</p>
委員との折衝状況	<p>(伊藤治好委員からの意見)</p> <p>・安価で現在地がわかる程度の掲示にしたい。</p> <p>・表示する地名等は子供達からアイデアを募り、コミュニティ協議会長の受賞形式にするのもおもしろい。</p> <p>・橋の名前の由来をまとめたDVDを保存しているので、活用したい。</p>

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

<p>事業名</p>	<p>⑤ Akihaチャレンジ！起業家育成事業</p>
<p>提案委員名</p>	<p>金子 洋二 委員</p>
<p>所管課</p>	<p>産業振興課</p>
<p>検討結果</p>	<p>◆類似する既存事業 「社会起業家プラットフォーム運営 & 地域人材発掘・養成事業」(区づくり:R1～3年度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 起業家の養成講座を年2回実施する 2. シェアオフィス・コワーキングスペース(若者の居場所)の開設を目指す 3. 秋葉区の将来を担う起業家を育てる 4. 持続的な街づくりを担う人材の創出に取り組む <p>◆提案の検討結果</p> <p>①委員提案『1. 起業講座』 起業のいろはからビジネスプラン作成、テストマーケティングなどを5～6回シリーズ講座として実施する。</p> <p>⇒[検討結果] 上記、既存事業と一致する点が多いため、統合して実施したいと考えます。起業家講座および育成の経験を有する金子委員・渡辺彩委員には、来年度の実施内容と講師やメンターなど関わっていただきたくご相談をお願いします。</p> <p>②委員提案『2. 伴走支援』 起業プラン作成後のフォローアップとして、メンターを配置し、悩みごとの相談や各所への紹介などを行う。</p> <p>⇒[検討結果] 講座および受講後のフォローアップ(伴走支援)体制構築については、今後調査・検討いたします。また新津商工会議所・小須戸商工会では、専門指導員を配置して起業支援の相談に対応しており、両機関にも協力戴けるよう相談いたします。</p> <p>③委員提案『3. 起業準備金の支給』 実際に起業をする人には、区から準備金を助成する。</p> <p>⇒[検討結果] 市では、空き店舗で開業する際の家賃・内装・備品類を支援する「商店街空き店舗活用事業」や家賃を支援する「創業サポート事業」など、各種補助制度を設けています。これらの補助制度を活用することで、新規・既存店舗の支援を充実させたいと考えます。</p> <p>◆検討結果まとめ ⇒ 委員提案を既存事業(区づくり予算)において、実施します。 また、商店街補助制度などの組み合わせについて、調査・検討します。</p>
<p>委員との折衝状況</p>	<p>◆金子委員からの意見</p> <p>既存の制度や枠組みを活用することで、同様の支援内容をカバーすることは大いに賛成です。重要なのは複数の支援策の組み合わせがしっかりコーディネートされていて、起業家がストレスなく活用できることと、秋葉区の特色を生かして起業の地としての魅力をアピールできることか、でしょう。</p> <p>そうした魅力のひとつには、起業家同士のネットワークが機能しているという点も欠かせません。</p> <p>以上の点にご留意いただき、官民の連携で成果を上げられますことを期待いたします。</p>

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

事業名	⑥ 誰にとってもやさしい町づくり
提案委員名	伊藤 直 委員
所管課	建設課
検討結果	<p>・新津郵便局前通りの改良⇒ 該当箇所は両側の建物が近接し、道路幅の拡幅が難しい状況のため、現在の通行形態や道路幅を維持しつつ、歩道の路面段差の改善や老朽化した蓋の取替えなどで対応していきたいと考えています。</p> <p>・新津駅西口から第一中学校に至る道路の改良⇒ 該当箇所の一部はJR用地となっており、JRとしても必要な施設が存在していることから道路の拡幅改良は難しい状況です。 なお、既存の道路幅の中で歩行者の安全を確保するため、歩車道の区画線の引き直しなどの安全対策を行っていきます。</p> <p>新津駅を中心とした美観に配慮した道づくりについては、維持管理の手法を含めて、今後のまちづくりの検討としていきます。</p>
委員との折衝状況	<p>(伊藤直委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段差が生じている箇所があるので、高齢者及び子供達の通行に支障がでている。 ・側溝蓋が老朽化して歩きにくい。 ・歩行者にやさしい道づくりをしてほしい。 <ul style="list-style-type: none"> ・JRとの協議を進めて安全対策を図ってほしい。 ・維持管理として、直ぐにできることは取り組んでほしい。 ・音楽文化会館を利用する方から、除草していない箇所があると指摘を受けた。 ・プランターを設置して、第1中学校の生徒から管理の協力をお願いできないか。

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

事業名	⑦ 遊歩道の整備と情報発信
提案委員名	伊藤 直 委員
所管課	建設課
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・案内看板の設置や除草などの環境整備は、特色ある区づくり事業の中で区民協働の環境整備と案内看板の設置を進めていきます。・区づくり予算で購入した除草機械は区民に貸し出し、協働による環境整備に取り組んでいます。・新津川のトイレ設置につきましては、ハード事業であり、費用も多額であることから、別の事業で設置の検討を行っていきます。 <p>提案委員と協議した結果、建設課の特色ある区づくり事業(区役所企画事業)で進めていく方針とした。</p>
委員との折衝状況	

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

事業名	⑧ 秋葉キャンプ場再整備と管理・利用
提案委員名	伊藤 直 委員
所管課	建設課
検討結果	今年度、区提案事業の「区民主動de秋葉公園魅力Up事業」において、秋葉公園の再整備に向けて基本構想を策定することから、その中で秋葉公園キャンプ場の再整備や管理手法についても検討していきたい。
委員との折衝状況	(伊藤直委員からの意見) ・第2キャンプ場が特に管理がされていない。まずは草刈りをして利用者呼びたい。 ・毎年、夏休みに地元の子供達を公園に連れていき、自然に触れ合う活動などを行っている。 ・秋葉苑の再整備等に取り組んでほしい。 ・自然、地形を活かした公園づくりをしてほしい。(特に駐車場が狭い課題は優先に) (建設課からの補足説明) ・コンサルタントを入れて、秋葉公園再整備基本構想を策定している。今後はワークショップを実施し広く意見を求めていきたい。

自治協議会委員アイデア所管課検討結果

事業名	⑨ 秋葉区の文化遺産案内板設置
提案委員名	島倉 美代子 委員
所管課	地域総務課
検討結果	<p>ご提案の区内の駅に案内板を設置することについてですが、現地を確認したところ、駅の構内や出入口付近には近年設置されたばかりの観光案内板などが既に複数あります。</p> <p>今後、これらの既設案内板の更新が必要になった時点で、「新潟市都市サインマニュアル」などに基づき、案内誘導の対象や設置場所、内容などを関係者と協議し、文化遺産も含めた総合的な案内板へと改良を図りたいと考えます。</p> <p>ただし、上記の作業はここ数年ではなく、まだまだ先のことになると思います。その前に、それ以外の方法でも、区内外の皆さんへ文化遺産の情報を発信していくことはできるはずですので、事業名を「文化遺産情報発信事業」に改め、まずは以下に取り組みたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「秋葉区文化財マップ」の改訂・増刷と観光案内所等での配布 ② 史跡「新津油田金津鉱場跡」案内パンフレットの作成と配布 ③ 石油の里公園の案内板に史跡表記を追加 ④ 秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 ⑤ ①・②を活用した見学イベントの開催 ⑥ 古写真・絵葉書と現在の状況を見比べるワークショップ(まち歩き)の開催
委員との折衝状況	<p>9月27日に島倉委員と意見交換をした。その際に、担当者の私見として以上の検討結果についてお伝えし、事業内容の変更について賛同を得た。</p> <p>よって、以上の検討結果に基づいて、事業化(予算要求)を進めたい。</p>